

小国町地域公共交通会議

平成20年3月25日設置
平成21年2月連携計画策定
平成22年3月連携計画変更

概要

小国町では町内における高齢者等の通院、学生の通学を主な目的とした町営バスを8路線で運行しているが、利用者数は年々減少し、町の財政負担は大幅に増加している。このため、町営バスとスクールバスの連携を図るほか、利用率が極端に低い路線について、ニーズに対応した運行形態への改善を目指すため、デマンドタクシーによる実証運行事業を実施する。

平成22年度における具体的な取り組み

①町営バス足中線のデマンドタクシーによる実証運行

これまで、毎週火曜日のみ町営バスによる運行となっていた足中線について、戸口までの運行による利便性の向上及び町営バス運行経費の節減を図るためデマンドタクシーによる実証運行を実施する。

②町営バス白沼線のデマンドタクシーによる実証運行

これまで、白沼地区までは毎週水曜日、箱の口地区までは毎週火、水、金曜日の運行となっていた白沼線について、全ての便を毎週水、金曜日に白沼地区まで運行することにより、白沼地区住民へのサービス向上を図るとともに、戸口までの運行による利便性の向上及び町営バス運行経費の節減を図るためデマンドタクシーによる実証運行を実施する。

なお、箱の口地区までの運行については減便となるが、沿線を走るJR米坂線の利用促進を図ることで理解を得ることとする。

小国町路線図

